

## 2 目標達成計画

事業所名：グループホーム ときわの里

作成日：令和7年11月21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。  
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	現状では、施設の報告、運営推進会議の意見以外にも、外部の意見を取り入れていくことが、今後の課題である。	新たに地域包括支援センター職員や警察関係者を迎えることで、今までとは違った意見をもらえる。今まで気づけなかった事が見えてくる。	以前の運営推進会議を見直し、分野の違う職種の意見を取り入れ、地域の協力を得る。地域包括支援センターや警察署に出向き、相談してみる。	6 か月
2	6 (5)	今までは、高齢者虐待防止委員会や各ユニットの会議で、スピーチロックの課題があがっているが、職員の意識の持ち方が統一されていない。	チェックシートの導入を図り、「言い換え」も含めた研修の開催を検討していく。	高齢者虐待防止委員会と、身体拘束予防委員会の両方で、スピーチロックの言い換えについて話し合い、職員全員を対象としたチェックシートの導入に取り組む。	3 か月
3					か月
4					か月